

## コノシロのへい死に関する情報提供【中海第2報】

- ◆中海（鳥取県米子市錦海町）での水質調査(6/16採水)の結果、異常は確認されませんでした。
- ◆島根県水産技術センターによると、原因は産卵後の疲弊によるものと考えられます。

国土交通省出雲河川事務所では、河川巡視により中海においてコノシロのへい死を確認し回収を行っています。6月16日から6月18日までの間に中海で約900匹を回収しました。今後も巡視を行うと伴に回収する予定です。

なお、宍道湖・大橋川においては、6月2日～18日までに約20,400匹を回収処分しており、全体（中海～宍道湖）では約21,300匹となります。

【確認場所】 中海～宍道湖（別添）

【状況】 中海におけるコノシロへい死累計回収数量(6月16日～18日)約900匹  
大橋川におけるコノシロへい死累計回収数量(6月16日～18日)約4,700匹  
宍道湖におけるコノシロへい死累計回収数量(6月2日～18日)約15,700匹

【確認者】 国土交通省出雲河川事務所 河川巡視員

【原因】 ◆中海におけるコノシロへい死原因

国土交通省出雲河川事務所では、へい死が確認された箇所周辺の水質分析を6月16日に行ったが、異常は確認されなかった。

島根県水産技術センターによると、宍道湖でへい死したコノシロが流れや風により中海に流下したこと、また、発生時期、魚種、大きさ等から宍道湖と同様に産卵後の疲弊によるへい死と考えられる。

【過去のへい死確認尾数】（中海～宍道湖）

平成8年	約160,000匹	平成20年	確認なし
平成9年	約210,700匹	平成21年	約25,000匹
平成10年	約9,800匹	平成22年	確認なし
平成11年	約170,000匹	平成23年	確認なし
平成12年	約225,300匹	平成24年	確認なし
平成13年	約23,900匹	平成25年	約1,200匹
平成14年	約16,200匹		
平成15年	確認なし		
平成16年	約37,500匹		
平成17年	確認なし		
平成18年	約2,100匹		
平成19年	確認なし		

問い合わせ先

国土交通省出雲河川事務所

水環境課

TEL0853(20)1763

担当者：笠見

# コノシロへい死について

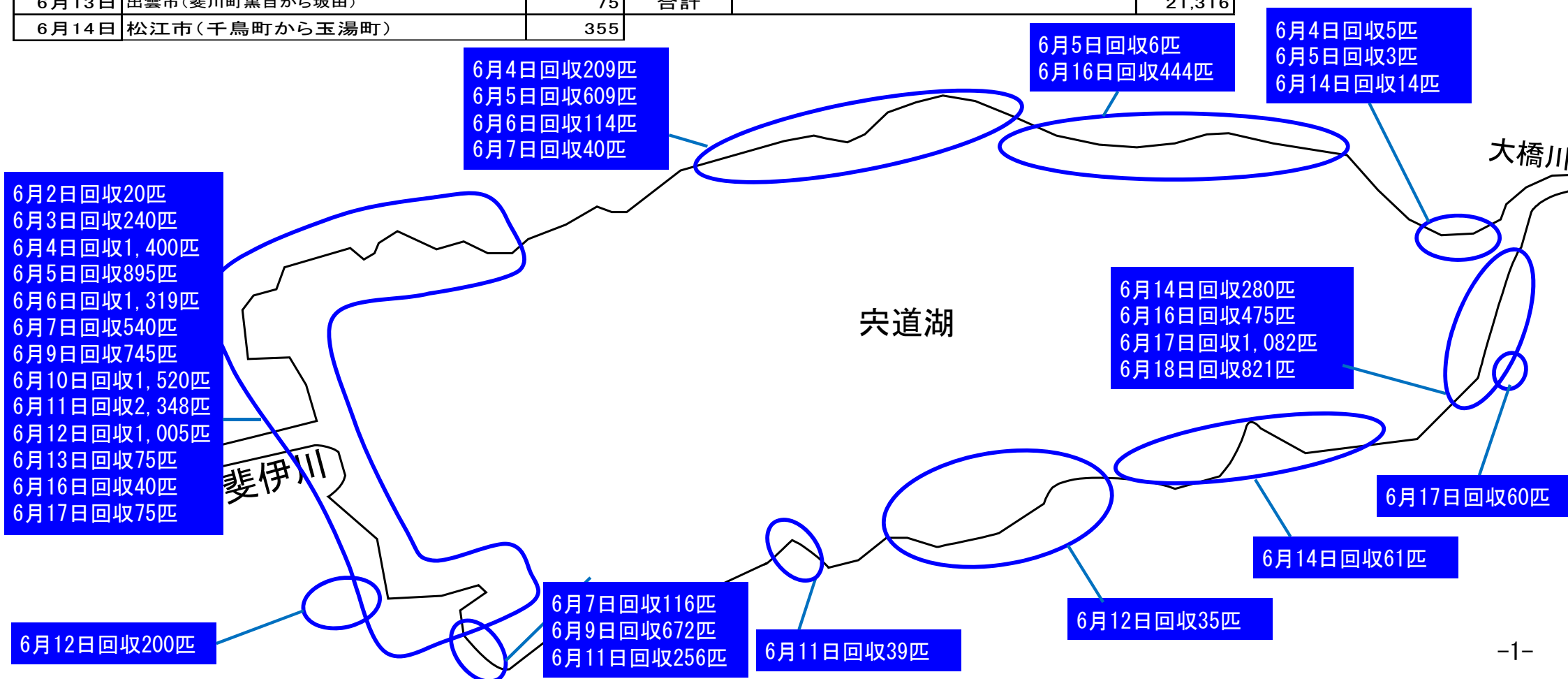
【平成26年6月18日18時現在】

コノシロへい死 回収数量

【匹】

月日	位置	日回収量	月日	位置	日回収量
6月2日	出雲市(鹿園寺)	20	6月16日	出雲市(斐川町から美野町)	959
6月3日	出雲市(園から鹿園寺)	240		松江市(松江堀川):堀川遊覧船事務所で回収	60
6月4日	出雲市(園)から松江市(千鳥町)	1,614		米子市(錦海町)	50
6月5日	松江市(千鳥町)から出雲市(斐川町黒目)	1,513	6月17日	出雲市(美野町)から松江市(袖師町)	1,157
6月6日	出雲市(斐川町黒目)から松江市(岡本)	1,433		松江市(松江市西嫁島):松江市で回収	60
6月7日	松江市(宍道町から岡本)	696		松江市(東本町から東津田町)	2,702
6月9日	松江市(宍道町)から出雲市(鹿園寺)	1,417		松江市(八束町)から米子市(久米町)	618
6月10日	出雲市(斐川町坂田から荘原)	1,520	6月18日	松江市(袖師町)	821
6月11日	松江市(宍道町)から出雲市(鹿園寺)	2,643		松江市(東本町から向島町)	1,914
6月12日	松江市(玉湯町)から出雲市(斐川町坂田)	1,040		松江市(東出雲町)	116
	出雲市(五右衛門川):島根県で回収	200		米子市(久米町から錦海町)	93
6月13日	出雲市(斐川町黒目から坂田)	75	合計		21,316
6月14日	松江市(千鳥町から玉湯町)	355			

宍道湖	15,763
大橋川	4,676
中海	877



# コノシロへい死について



コノシロへい死状況(6月4日)  
撮影場所: 出雲市鹿園寺



コノシロへい死状況(6月16日)  
撮影場所: 米子市錦海町

